

赤潮・有害プランクトン情報（第1報－2）

福岡県水産海洋技術センター
令和6年7月5日

7月5日に博多湾の調査を実施した結果、珪藻赤潮と有害プランクトンのカレニア・ミキモトイを確認しました。

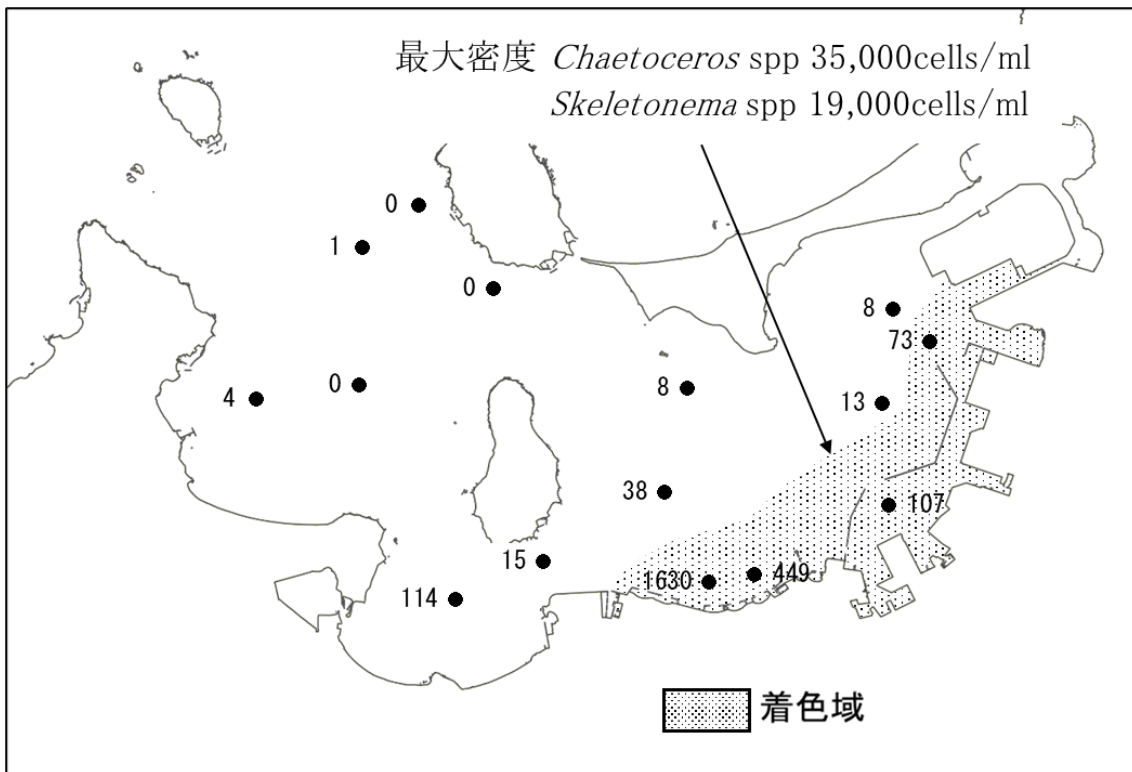
珪藻類の赤潮は基本的に無害ですが、カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

中部の沿岸域でカレニア・ミキモトイの細胞数が多く、また7月4日の調査では一部の船溜りでカレニア・ミキモトイが確認されていることから、船艙での活かしや港内での蓄養には引き続き注意が必要です。魚介類に異常が見られた場合は鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

調査結果(7/5)

(図中の数字はカレニア・ミキモトイの細胞数/ml)



連絡先 福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課 江頭・江崎・池浦
092-806-0884